

事務事業名	緑化推進支援事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間					
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち			
	個別目標	環境を守り育てる			
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる			
根拠法令	名 称				
当該事業の法令等による義務付けの有無		無			
事務事業の期間	事業開始年度 平成02年度		事業終了（予定）年度		事業期間 設定無し

2. 事務事業の概要						
対 象		総事業費 (単位：千円)				
市民			4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）	
		事業費	1,869	1,858	2,243	
		人件費	3,724	2,253	2,253	
目 的		総事業費	5,593	4,111	4,496	
市民の緑に対する意識の高揚を図るとともに、緑化を推進します。		6年度事業費（予算額）財源内訳				
		国支出金		0		
		県支出金		0		
		市債		0		
		その他		0		
		一般財源		2,243		
		合 計		2,243		
手段、手法【実施手法：直営・委託】						
・グリーンアップセンター内「みどりの相談コーナー」に相談員を配置し、市民からの緑に関する質問に答えます。						
・基準を満たす接道部緑化(生垣等)について、現物給付又は設置費用の助成を行います。						
3. 活動内容						
活動指標 1	名称	緑化相談			単位	件
	内容説明	緑化相談件数				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定	450	500	500	
		実 績	513	452	――	
活動指標 2	名称	生垣設置助成数			単位	件
	内容説明	費用助成、現物給付件数				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定	2	2	2	
		実 績	1	0	――	
活動指標 3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定				
		実 績			――	
活動指標 4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定				
		実 績			――	
課 題						
みどりの相談コーナーの相談件数が減少傾向にあり、接道部緑化の助成についても申請実績が近年は0～2件と少数です。いずれもさらなるPRを図る必要があります。						

4. 今後の方針等					
今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度 II：見直しのうえで継続
	緑の相談業務や接道部緑化の助成を継続することにより、市民の緑化意識の向上や身近な場所からの緑化を推進していきます。 みどりの相談コーナーや接道部緑化の助成について、いずれもさらなるPRを図ります。一方で、実績を長年積み上げてきたことから、一定程度の成果を達成したものと考え、事業の手段や手法を見直し、事業費や人工の削減を検討します。				

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	3年度	4年度	5年度	A：市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	緑化推進、緑地保全、緑に関する意識啓発を目的とした事業のため、市が助成を行うなどの関与をする必要があります。
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	3年度	4年度	5年度	B：成果を上げる余地が一部ある。
	A	A	B	みどりの相談コーナーの相談件数が減少傾向にあり、接道部緑化の助成については申請実績が無かったことから、いずれもさらなるPRを図る必要があります。一方で、実績を長年積み上げてきたことから、一定程度の成果を達成したものとも考えています。
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	3年度	4年度	5年度	A：経費は適正な水準である。
	A	A	A	市民が植物や資材の購入・設置作業を行うことにより、市の負担を少なくして市内の緑化推進につなげることができるため、経費は適正であると言えます。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	3年度	4年度	5年度	A：受益・負担は適正である。
	A	A	A	受益者が緑化のために植物や資材の購入・設置作業を行っており、受益者負担は適正であると言えます。
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	3年度	4年度	5年度	A：社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	市民に対して、広報紙やホームページで緑化推進の情報提供を行うとともに、環境負荷軽減にもつながる緑化の相談に対し、助言を行っています。

事務事業名	緑地保全事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間					
総合計画体系	基本目標		まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標		環境を守り育てる		
	めざす成果		緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称	都市緑地法			
		森林法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和56年度				設定無し

2. 事務事業の概要								
対 象		総事業費 (単位：千円)						
要綱に基づく保全緑地対象地区内の山林及びその所有者		4年度（決算額）		5年度（決算額）		6年度（予算額）		
		事業費		36,049		47,556		
		人件費		3,755		3,755		
目 的		総事業費		39,804		51,311		
泉の森他 7 箇所の緑地を保全します。 手段、手法【実施手法：直営・委託】 ・保全緑地対象地区内の山林所有者と有償で保全緑地の賃貸借契約を締結し、緑地の管理と保全を行います。 ・必要に応じて緑地を取得します。		6年度事業費（予算額）財源内訳						
		国支出金		0				
		県支出金		0				
		市債		0				
		その他		25,181				
		一般財源		22,375				
		合 計		47,556				
		3. 活動内容						
		活動指標 1	名称	保全緑地の賃貸借契約面積			単位	㎡
			内容説明	土地所有者と賃貸借契約をしている面積				
指標値	4年度		5年度（当該年度）	6年度				
	予 定		229,411	229,411	226,935			
成果（効果・予測）	実 績	229,411	226,935	— — —				
	保全緑地対象地区内における緑地を担保することにより、市民が緑と触れ合える場を確保することができます。							
活動指標 2	名称	保全緑地内市有地面積			単位	㎡		
	内容説明	保全緑地内の市有地面積（みどり基金買取分を含む）						
	指標値	4年度	5年度（当該年度）	6年度				
		予 定	73,761	73,761	80,143			
活動指標 3	実 績	73,761	80,143	— — —				
	ナラ枯れの被害にあった樹木の伐採等を順次行っていますが、被害樹木が多数あることから、優先順位を決めて対応する必要があります。							
活動指標 4	名称				単位			
	内容説明							
	指標値	4年度	5年度（当該年度）	6年度				
		予 定						
活動指標 5	実 績			— — —				

4. 今後の方針等					
今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度
	I：現状のまま継続				
	・森林環境譲与税を活用して間伐更新を進めるなど、森林整備を進めていきます。 ・ナラ枯れの被害にあった樹木については、倒木等による被害が発生しないよう、伐採などを順次進めていきます。 【第2期「健康都市やまと」まち・ひと・しごと創成総合戦略関連事業】				

5. 評価結果					
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。	
	3年度	4年度	5年度	A：市が関与する必要性が高い。	
	A	A	A	緑の保全のために私有財産を賃貸借することから、市の関与が必要です。	
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。	
	3年度	4年度	5年度	A：十分に成果を上げている。	
	A	A	A	保全緑地の賃貸借契約を維持するとともに用地買収も進んでおり、貴重な緑地の担保性は高まっていることから、成果は十分に上げていると言えます。	
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。	
	3年度	4年度	5年度	A：経費は適正な水準である。	
	A	A	A	保全緑地の賃貸借料は1平方メートル当たり月額10円程度と比較的安価であり、概ね適正水準にあります。	
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。	
	3年度	4年度	5年度	A：受益・負担は適正である。	
	A	A	A	保全緑地は原則として市民が自由に利用できるものであり、受益・負担の公平性は保たれています。	
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。	
	3年度	4年度	5年度	A：社会的配慮を十分に行っている。	
	A	A	A	緑地の管理には多くの市民ボランティアが参加しています。また、緑地の確保は地球温暖化対策等の環境負荷削減に役立っています。	

事務事業名	保存樹林等支援事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間			
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち	
	個別目標	環境を守り育てる	
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる	
根拠法令	名 称		
当該事業の法令等による義務付けの有無		無	
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間
	昭和48年度		設定無し

2. 事務事業の概要						
対 象		総事業費 (単位：千円)				
保存樹林、保存樹木又は保存生け垣としての指定要件を満たす物件の所有者			4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）	
		事業費	27,858	23,950	27,816	
		人件費	3,202	2,103	2,103	
目 的		総事業費	31,060	26,053	29,919	
市街化区域内に点在する緑を保存します。		6年度事業費（予算額）財源内訳				
		国支出金		0		
		県支出金		0		
		市債		0		
		その他		27,560		
		一般財源		256		
		合 計		27,816		
3. 活動内容						
活動指標 1	名称	保存樹林の指定面積			単位	㎡
	内容説明		指定している山林の面積			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定	83,800	77,003	67,272	
		実 績	77,003	67,272	— — —	
活動指標 2	名称	保存生け垣の指定箇所数			単位	箇所
	内容説明		指定している生け垣数			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定	157	157	153	
		実 績	157	153	— — —	
活動指標 3	名称	保存樹木の指定本数			単位	本
	内容説明		指定している樹木数			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定	38	38	37	
		実 績	38	37	— — —	
活動指標 4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定				
		実 績			— — —	
課 題						
宅地化等の理由により保存樹林等の指定解除が毎年発生してる一方、新規指定はほとんどありません。支援制度のPR強化のほか、担保性を高める施策を検討する必要があります。						

4. 今後の方針等					
今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度
					II：見直しのうえで継続
支援制度のPRを強化するほか、担保性を高める施策を検討します。					

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	3年度	4年度	5年度	A：市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	土地の所有者と協定を締結し、緑の保全のための緑化奨励金を支払うという性質上、市が行う必要性があります。
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	3年度	4年度	5年度	B：成果を上げる余地が一部ある。
	B	B	B	保存樹林の件数が減少傾向にあります。支援制度のPR強化を図るほか、保存樹林に指定されている山林の担保性を高める施策を検討する必要があります。
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	3年度	4年度	5年度	A：経費は適正な水準である。
	A	A	A	所有者は維持管理を行い、市は土地の固定資産税及び都市計画税相当額を所有者に支払って保全するものであり、適正であると言えます。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	3年度	4年度	5年度	A：受益・負担は適正である。
	A	A	A	保存樹林等は市内各地に点在していることから、市民の誰もが目にすることができるものであり、受益・負担の公平性は保たれています。
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	3年度	4年度	5年度	A：社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	街中の緑を保全することにより、大気浄化やヒートアイランド現象の緩和などの環境負荷軽減に役立っていると言えます。

事務事業名	既設公園等大規模改修事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園整備係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間					
総合計画体系	基本目標		まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標		快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果		道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称	都市公園法			
		高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和50年度				設定無し

2. 事務事業の概要							
対 象		総事業費 (単位：千円)					
市民			4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）		
		事業費	128,794	123,913	122,308		
		人件費	12,734	17,123	23,281		
目 的		総事業費	141,528	141,036	145,589		
利用者の安全を確保し、利便性を向上させる改修工事を行います。		6年度事業費（予算額）財源内訳					
		国支出金			15,205		
手段、手法【実施手法：直営・委託】		県支出金			0		
		市債			89,700		
		その他			0		
		一般財源			17,403		
		合 計			122,308		
・公園内の老朽化及び破損した遊具、設備等を撤去・新設します。 ・利用者の要望等により、既設公園内に新たな遊具、設備などを設置します。なお、軽微な補修については、維持管理事業において対応しています。		3. 活動内容					
		活動指標 1	名称	公園施設長寿命化計画に基づき更新した施設の数		単位	箇所
			内容説明	計画に基づき1年間で更新した施設の数			
			指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
				予 定	12	13	10
成 果（効果・予測）			実 績	12	13	――	
・公園の安全性が保たれます。 ・公園の機能と利用者の利便性が向上します。		活動指標 2	名称	公園施設長寿命化計画に基づき補修した施設の数		単位	箇所
			内容説明	計画に基づき1年間に補修した施設の数			
			指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
				予 定	21	20	15
			実 績	21	10	――	
課 題		活動指標 3	名称	長寿命化計画対象外施設の新設又は更新数		単位	箇所
			内容説明	計画によらず1年間に新設・更新した施設数			
			指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
				予 定	39	35	35
			実 績	54	22	――	
・整備後約30年が経過した公園が都市公園の約8割を占め、損傷や老朽化など施設の危険性が増大しています。このため、今後も公園施設長寿命化計画に基づき計画的な遊具等の補修・更新を行う必要があります。		活動指標 4	名称			単位	
			内容説明				
			指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
				予 定			
			実 績			――	

4. 今後の方針等						
今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度	I：現状のまま継続
	・公園施設の長寿命化計画に基づき、老朽化した遊具等の補修、更新を計画的に行い、利用者の安全を確保していきます。 ・使用材料の耐久性、コスト面を考慮しながら、より経費の削減が図れるような更新を心がけ継続していきます。 【第2期「健康都市やまと」まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業】					

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	3年度	4年度	5年度	A：市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	公園管理者である市の関与が必要です。
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	3年度	4年度	5年度	A：十分に成果を上げている。
	A	A	A	市民が安心して安全な公園利用ができるよう、適正な維持管理を行っています。施設の老朽化が進んでいることから、公園施設長寿命化計画に基づく計画的な遊具等の補修、更新を進めるとともに、状況に応じた公園施設の補修、更新を行う必要があります。
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	3年度	4年度	5年度	A：経費は適正な水準である。
	A	A	A	適正な契約行為により事業費が決定しています。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	3年度	4年度	5年度	A：受益・負担は適正である。
	A	A	A	市民の誰もが自由に利用できることを原則としているため、受益の公平性と負担の適正化が図られています。
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	3年度	4年度	5年度	A：社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	市民の要望を取り入れた事業実施を行っています。事業実施に当たってはユニバーサルデザインを考慮するとともに、低公害型の機器等の使用による環境負荷低減に配慮した設計を行っています。また、工事材料に再生材を用いる等、SDGsの達成に向けた取り組みを行っています。

事務事業名	自然観察センター・しらかしのいえ運営事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	平成13年度			設定無し

2. 事務事業の概要							
対 象		総事業費 (単位：千円)					
市民			4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）		
		事業費	39	39	39		
		人件費	819	826	826		
目 的		総事業費	858	865	865		
大和市自然観察センター・しらかしのいえを市民、公益財団法人大和市スポーツ・よか・みどり財団、市の三者で運営します。また市民ボランティアを育成します。		6年度事業費（予算額）財源内訳					
		国支出金		0			
		県支出金		0			
		市債		0			
		その他		0			
		一般財源		39			
		合 計		39			
手段、手法【実施手法：直営】							
しらかしのいえボランティア協議会の代表、公益財団法人大和市スポーツ・よか・みどり財団の代表、市の代表の三者の協議によりしらかしのいえを運営するため、しらかしのいえ運営委員会を開催します。		3. 活動内容					
		活動指標 1	名称	運営委員会開催回数		単位	回
内容説明			しらかしのいえ運営委員会を開催した回数				
指標値			4年度	5年度（当該年度）	6年度		
	予 定		6	6	6		
成 果（効果・予測）		活動指標 2	実 績	6	6	――	
市民（ボランティア代表）を交えた運営委員会でしらかしのいえを運営することにより、事業活動が活発になります。			名称	講演会開催回数		単位	回
			内容説明		しらかしのいえボランティア会員を対象とした講演会の回数		
			指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定		1	1	1	
				実 績	1	1	――
		活動指標 3	名称			単位	
			内容説明				
			指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
				予 定			
		実 績				――	
		活動指標 4	名称			単位	
			内容説明				
			指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
				予 定			
		実 績				――	
		課 題					
		市民（ボランティア代表）、委託事業者（公益財団法人大和市スポーツ・よか・みどり財団）、市それぞれの考え方を十分に確認しながら、運営の方向性を決めていく必要があります。					

4. 今後の方針等					
今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度 I：現状のまま継続
	市民・委託事業者・市の3者で行う事業であり、泉の森の環境保全及びボランティア活動の活性化に向け、今後も3者で連携しながら、取り組んでいきます。				

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	3年度	4年度	5年度	A：市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	市民・委託事業者・市の3者で行っている事業であり、市が当事者として関与する必要があります。
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	3年度	4年度	5年度	A：十分に成果を上げている。
	A	A	A	泉の森における自然環境が保たれています。
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	3年度	4年度	5年度	A：経費は適正な水準である。
	A	A	A	事業費については、市民ボランティアの知識向上のために必要な研修会等で使われており、適正な水準です。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	3年度	4年度	5年度	A：受益・負担は適正である。
	A	A	A	事業費が市民ボランティアの知識向上のために必要な研修会等で使われており、受益の公平性は適正です。
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	3年度	4年度	5年度	A：社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	泉の森の自然環境保全のため、市民ボランティアが活動しています。これにより緑地が確保され、地球温暖化対策にも役立っています。

事務事業名	ゆとりの森整備事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園整備係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標		まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標		快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果		道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称	都市公園法			
		高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	平成15年度		令和10年度		26年

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
市民		4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）
	事業費	2,828	3,732	13,344
	人件費	4,468	4,506	4,506
目 的	総事業費	7,296	8,238	17,850
ゆとりの森の広々とした空間を活かし、市民にスポーツとレクリエーションの場を提供します。	6年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金	0	
手段、手法【実施手法：直営・委託】 ・基本計画、実施計画に基づきスポーツ施設、レクリエーション施設を整備します。		県支出金	0	
		市債	7,200	
		その他	0	
		一般財源	6,144	
		合 計	13,344	

3. 活動内容

活動指標1	名称	整備面積			単位	ha
	内容説明	ゆとりの森整備完了面積（年間）				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定	0	0	0	
		実 績	0	0	— — —	
活動指標2	名称	整備進捗率			単位	%
	内容説明	累計整備進捗率（整備済み面積÷計画面積×100）				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定	91	91	91	
		実 績	91	91	— — —	
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定				
		実 績			— — —	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定				
		実 績			— — —	

4. 今後の方針等

今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度	I：現状のまま継続
	利用者に喜ばれるような公園にできるよう、事業内容を見直しながら整備を進めてまいります。					

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	3年度	4年度	5年度	A：市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	公園整備は、公園管理者である市が関与する必要があります。
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	3年度	4年度	5年度	A：十分に成果を上げている。
	A	A	A	利用者に喜ばれるような公園にできるよう、事業内容を見直しながら整備を進めてまいります。
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	3年度	4年度	5年度	A：経費は適正な水準である。
	A	A	A	適正な契約事務により、事業費が決定しています。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	3年度	4年度	5年度	A：受益・負担は適正である。
	A	A	A	公園施設は原則として市民の誰しものが自由に利用できるものであり、受益・負担の公平性は保たれています。また一部の施設は、その特性から専用利用となってしまうため、有料公園施設に位置付け、自己負担として適正な利用料を徴収しています。
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	3年度	4年度	5年度	A：社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	ユニバーサルデザインや環境負荷軽減に配慮した設計を行っています。

事務事業名	ゆとりの森管理運営事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園整備係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間					
総合計画体系	基本目標		まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標		快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果		道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称	都市公園法			
		地方自治法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	平成21年度				設定無し

2. 事務事業の概要									
対 象		総事業費 (単位：千円)							
大和ゆとりの森を利用する市民等			4年度（決算額）		5年度（決算額）		6年度（予算額）		
		事業費	60,748		61,797		60,748		
		人件費	3,724		6,008		7,113		
目 的		総事業費	64,472		67,805		67,861		
ゆとりの森をスポーツとレクリエーションの場として、安全で快適に利用できるよう管理運営します。		6年度事業費（予算額）財源内訳							
				国支出金				0	
				県支出金				0	
				市債				0	
				その他				14,119	
				一般財源				46,629	
				合 計				60,748	
3. 活動内容									
活動指標 1	名称	管理日数					単位	日	
	内容説明	ゆとりの森の管理日数							
	指標値			4年度	5年度（当該年度）	6年度			
		予 定		365	366	365			
		実 績		365	366	— — —			
活動指標 2	名称	利用満足度					単位	点	
	内容説明	利用者を対象に実施するアンケート結果（5点満点）							
	指標値			4年度	5年度（当該年度）	6年度			
		予 定		4.5	4.5	4.5			
		実 績		4.61	4.54	— — —			
活動指標 3	名称	自主事業数					単位	件	
	内容説明	指定管理者が実施する自主事業の数							
	指標値			4年度	5年度（当該年度）	6年度			
		予 定		50	50	50			
		実 績		56	41	— — —			
活動指標 4	名称						単位		
	内容説明								
	指標値			4年度	5年度（当該年度）	6年度			
		予 定							
		実 績				— — —			
課 題									
芝生の園地が多いので、草刈り等の適切な管理が必要です。									

4. 今後の方針等						
今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度	I：現状のまま継続
	引き続き指定管理により、ゆとりの森の管理運営を行います。 （指定管理期間：令和2年度から令和6年度までの5年間）					

5. 評価結果					
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。	
	3年度	4年度	5年度	A：市が関与する必要性が高い。	
	A	A	A	都市公園法の規定により、都市公園の管理者は市となっています。指定管理者制度を導入していますが、全ての管理権限を委ねることはできません。	
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。	
	3年度	4年度	5年度	A：十分に成果を上げている。	
	A	A	A	指定管理者制度を導入して、経費の削減を図るとともに、市民サービスにおいては質の向上を目指します。	
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。	
	3年度	4年度	5年度	A：経費は適正な水準である。	
	A	A	A	指定管理者制度を導入して、経費の削減を図っています。	
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。	
	3年度	4年度	5年度	A：受益・負担は適正である。	
	A	A	A	一部の施設については、その特性上、専用利用となってしまうことから、有料公園施設に位置付け、自己負担分として適正な利用料金を徴収しています。	
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。	
	3年度	4年度	5年度	A：社会的配慮を十分に行っている。	
	A	A	A	ホームページなどで情報を提供するとともに、指定管理者の自主事業では、市民参加が行われています。	

事務事業名	大規模緑地整備事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標		まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち			
	個別目標		環境を守り育てる			
	めざす成果		緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる			
根拠法令	名 称	都市緑地法				
当該事業の法令等による義務付けの有無		無				
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間	
	平成21年度				設定無し	

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
市民		4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）
	事業費	0	3,521	0
	人件費	1,489	3,004	751
目 的	総事業費	1,489	6,525	751
市内に残る貴重な資産である大規模緑地を、将来にわたって保全していくための整備を進めます。	6年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金			0
	県支出金			0
	市債			0
	その他			0
	一般財源			0
	合 計			0

手段、手法【実施手法：直営・委託】 ・用地買収、賃貸借契約、市民緑地、借地公園等の手段を効果的に組み合わせて、緑地を確保していきます。	活動指標1	名称	大規模緑地として確保した面積		単位	h a
		内容説明	みどり基金による購入土地面積＋保全契約面積			
		指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
			予 定	26.5	26.6	26.5
			実 績	26.5	26.5	— — —
成 果（効果・予測） 市内に残された貴重な緑地が将来にわたって保全され、多様な生物の生息場所やヒートアイランド現象の緩和を図れるとともに、市民の憩いの場として利用できます。	活動指標2	名称			単位	
		内容説明				
		指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
			予 定			
			実 績			— — —
課 題 用地買収にあたっては、限られた予算の中、土地の必要性・重要性を精査し、計画的に進める必要があります。	活動指標3	名称			単位	
		内容説明				
		指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
			予 定			
			実 績			— — —
	活動指標4	名称			単位	
		内容説明				
		指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
			予 定			
			実 績			— — —

4. 今後の方針等

今後の方針等	3年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	4年度	Ⅰ：現状のまま継続	5年度	Ⅰ：現状のまま継続
	土地所有者と用地買収や賃貸借契約の継続の協議を引き続き行います。売却の意向がある地権者に対しては、土地の必要性・重要性を精査したうえで契約手続きを進めます。 【第2期「健康都市やまと」まち・ひと・しごと創成総合戦略関連事業】					

5. 評価結果					
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。	
	3年度	4年度	5年度	A：市が関与する必要性が高い。	
	A	A	A	長期にわたって、大規模緑地の保全を図るため、市の関与が必要です。	
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。	
	3年度	4年度	5年度	A：十分に成果を上げている。	
	B	B	A	大規模緑地の賃貸借契約を維持するとともに、令和5年度も泉の森の一部を寄附や用地買収により取得するなど緑地確保が進んでおり、貴重な緑地の担保性は高まっていることから、成果は十分に上げていると言えます。	
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。	
	3年度	4年度	5年度	A：経費は適正な水準である。	
	A	A	A	用地取得に伴って、必要な測量費等を計上しており、事業費は適正な水準にあります。	
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。	
	3年度	4年度	5年度	A：受益・負担は適正である。	
	A	A	A	市の緑の拠点となる大規模緑地は市民に潤いや安らぎを与える空間であり、受益の公平性と負担の適正化は保たれています。	
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。	
	3年度	4年度	5年度	A：社会的配慮を十分に行っている。	
	A	A	A	緑地の確保は地球温暖化対策に役立っています。	

事務事業名	みどり基金管理事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
	昭和61年度			設定無し

2. 事務事業の概要					
対 象		総事業費（単位：千円）			
大和市みどり基金、市民			4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）
		事業費	276	1,219	1,527
		人件費	1,117	1,127	1,127
目 的		総事業費	1,393	2,346	2,654
緑の保全のための基金を適正に管理します。		6年度事業費（予算額）財源内訳			
			国支出金		0
			県支出金		0
			市債		0
			その他		1,526
			一般財源		1
			合 計		1,527
		3. 活動内容			
		活動指標1	名称	みどり基金募金活動	単位 日
			内容説明	イベント等で募金活動した日数	
			指標値	4年度	5年度（当該年度）
				予 定	4
				実 績	4
成 果（効果・予測）	保全緑地地区内の土地を買収するための資金を確保するとともに、みどり基金の募金活動を通して、市民に対して、緑化の推進及び緑地保全に関する啓発が図れます。	活動指標2	名称	基金運用利子	単位 千円
			内容説明	公債購入等による運用利子	
			指標値	4年度	5年度（当該年度）
				予 定	208
				実 績	208
		活動指標3	名称		単位
			内容説明		
			指標値	4年度	5年度（当該年度）
				予 定	
				実 績	
課 題	運用利子が上昇傾向にあることから、みどり基金の効率的な運用を行う必要があります。また、土地の買収に際しては、その土地の必要性・重要性を精査したうえで計画的に進めていく必要があります。	活動指標4	名称		単位
			内容説明		
			指標値	4年度	5年度（当該年度）
				予 定	
				実 績	

4. 今後の方針等						
今後の方針等	3年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	4年度	Ⅰ：現状のまま継続	5年度	Ⅰ：現状のまま継続
	運用利子が上昇傾向にあることから、みどり基金の効率的な運用を行います。また、土地の買収に際しては、その土地の必要性・重要性を精査したうえで計画的に進めていきます。					

事務事業名	公園維持管理事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園管理事務所	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果	道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称	都市公園法		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
	昭和34年度			設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費				(単位：千円)	
市の管理する公園を利用する市民等		4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）		
	事業費	290,921	379,968	403,910		
	人件費	10,724	12,392	24,032		
	総事業費	301,645	392,360	427,942		
目 的	6年度事業費（予算額）財源内訳					
市民が公園を安全で快適に利用できるように維持管理します。		国支出金	0			
		県支出金	85			
		市債	0			
		その他	12,036			
		一般財源	391,789			
		合 計	403,910			
手段、手法【実施手法：直営・委託】						
民間等への委託により、適切に維持管理を行います。						
成 果（効果・予測）						
・安全で快適に公園を利用できます。 ・市民が災害時に避難等するための空間を確保できます。	活動指標 1	名称	公園施設の補修件数	単位	件	
		内容説明	公園施設及び公園灯の補修発注件数			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定	35	35	35	
		実 績	33	44	— — —	
活動指標 2	名称	樹木管理委託の件数	単位	件		
		内容説明	公園樹木管理委託の発注件数			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定	80	100	120	
		実 績	66	165	— — —	
活動指標 3	名称		単位			
		内容説明				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定				
		実 績			— — —	
活動指標 4	名称		単位			
		内容説明				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定				
		実 績			— — —	
課 題						
・整備後20年以上が経過した都市公園が約8割を占め、施設の損傷や老朽化が進んでいることから、安全点検の充実、適切な部品交換及び修繕が必要です。 ・樹木の巨木化、老木化が進んでおり、植替え等の抜本的な対応が必要になってきています。						

4. 今後の方針等

今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度	I：現状のまま継続
	・民間等への委託により、維持管理作業・監視業務を行います。 ・引き続き、維持管理に必要な使用材料の耐久性等を十分に考慮し、さらに安価なものを採用するなど、より経費の削減が図れるよう心がけていきます。					

事務事業名	引地台公園・温水プール・立体駐車場管理運営事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園管理事務所	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果	道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称	都市公園法		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
	平成03年度			設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費（単位：千円）									
引地台温水プール、引地台温水プール立体駐車場、引地台公園を利用する市民等		4年度（決算額）		5年度（決算額）		6年度（予算額）					
		事業費		160,181		158,973		171,255			
		人件費		1,489		2,253		1,502			
目 的		総事業費		161,670		161,226		172,757			
市民が引地台温水プール、引地台公園等を安全かつ快適に利用できるよう適切に管理運営します。		6年度事業費（予算額）財源内訳									
				国支出金				0			
				県支出金				0			
				市債				0			
				その他				5,874			
				一般財源				165,381			
				合 計				171,255			
手段、手法【実施手法：指定管理】											
指定管理者制度を活用し、施設の維持管理及び運営を行います。											
成 果（効果・予測）											
施設を適正に管理運営することにより、市民が安心して利用できる環境を維持することができます。											
課 題		活動指標 1		名称		年間開場日数		単位		日	
				内容説明		1 年間に開場した日数（引地台温水プール）					
		指標値				4年度		5年度（当該年度）		6年度	
				予 定		280		180		280	
				実 績		216		189		－ － －	
		活動指標 2		名称		1 日当たりの入場者数		単位		人	
				内容説明		1 日平均					
		指標値				4年度		5年度（当該年度）		6年度	
				予 定		700		700		700	
				実 績		494		638		－ － －	
活動指標 3		名称						単位			
		内容説明									
指標値				4年度		5年度（当該年度）		6年度			
		予 定									
		実 績						－ － －			
活動指標 4		名称						単位			
		内容説明									
指標値				4年度		5年度（当該年度）		6年度			
		予 定									
		実 績						－ － －			
・利用している市民の安全確保が最優先の課題ですが、引地台温水プールは設置後30年以上が経過しているため、老朽化への対応は喫緊の課題です。 ・市立中学校の移動水泳教室に加えて、市立小学校の移動水泳教室も順次引地台温水プールで実施されていく方針であることから、老朽化への対応の重要性が増しています。				3年度		I：現状のまま継続		4年度		I：現状のまま継続	
		・令和3年度から令和7年度までの5年間についても引き続き指定管理者制度を導入し管理運営を行います。									
		・新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことから、運営時間を従前の時間に戻して運営します。									

4. 今後の方針等

事務事業名	多胡記念公園維持管理事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園管理事務所	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間					
総合計画体系	基本目標		まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標		快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果		道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称	都市公園法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	平成11年度				設定無し

2. 事務事業の概要							
対 象		総事業費 (単位：千円)					
多胡記念公園（慈緑庵）を利用する市民等			4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）		
		事業費	5,867	5,994	5,867		
		人件費	1,489	1,878	2,253		
目 的		総事業費	7,356	7,872	8,120		
多胡記念公園を、茶道、華道、書道、句会等、市民に文化教養活動の場を提供できるように管理運営します。		6年度事業費（予算額）財源内訳					
		国支出金		0			
		県支出金		0			
		市債		0			
		その他		0			
		一般財源		5,867			
		合 計		5,867			
3. 活動内容							
活動指標 1	名称	年間開館日数				単位	日
	内容説明	1年に開館した日数					
	指標値			4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定		300	300	300	
		実 績		308	309	— — —	
成 果（効果・予測）							
適切な施設管理により快適な施設利用を提供できます。							
活動指標 2	名称	1日当たりの入場者数				単位	人
	内容説明	1日平均					
	指標値			4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定		20	20	20	
		実 績		10	11	— — —	
活動指標 3	名称					単位	
	内容説明						
	指標値			4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定					
		実 績				— — —	
課 題							
利用者が限定される施設であるため、利用件数の増加を図るには、学校施設へのPRを継続し、利用促進を図る必要があります。							
活動指標 4	名称					単位	
	内容説明						
	指標値			4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定					
		実 績				— — —	

4. 今後の方針等					
今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度 I：現状のまま継続
	・令和3年度から令和7年度までの5年間についても引き続き指定管理者制度を導入し管理運営を行います。 ・現状の利用者は高い年齢層の方が多いため、若い年齢層への利用を促すために学校施設へのPRを継続します。				

事務事業名	公園用地等借受事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園整備係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間					
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち			
	個別目標	快適な都市の基盤を充実する			
	めざす成果	道路や公園を快適に利用している			
根拠法令	名 称				
当該事業の法令等による義務付けの有無		無			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和49年度				設定無し

2. 事務事業の概要						
対 象		総事業費 (単位：千円)				
公園用地等			4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）	
		事業費	25,868	26,436	25,781	
		人件費	2,979	3,004	3,004	
目 的		総事業費	28,847	29,440	28,785	
市民に憩いや遊びの場を提供するため、公園等の用地の確保を図ります。		6年度事業費（予算額）財源内訳				
		国支出金		0		
		県支出金		0		
		市債		0		
		その他		0		
		一般財源		25,781		
		合 計		25,781		
手段、手法【実施手法：直営】						
土地所有者から土地を借り上げ、緑の広場として市民に開放します。						
大和ゆとりの森や泉の森等において国有地、県有地、民有地の継続借受及び新規借受を行います。						
成 果（効果・予測）						
子どもの遊び場、近隣住民のコミュニケーションの場、その他オープンスペースとしての機能が期待されます。						
3. 活動内容						
活動指標 1	名称	緑の広場賃借			単位	件
	内容説明	緑の広場賃借数				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定	15	16	15	
		実 績	15	15	— — —	
活動指標 2	名称	公園等用地借受面積			単位	㎡
	内容説明	公園等用地として借受けている面積				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定	435,893	435,893	435,893	
		実 績	435,893	435,893	— — —	
活動指標 3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定				
		実 績			— — —	
活動指標 4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定				
		実 績			— — —	
課 題						
賃貸借での用地借受となるため地権者の都合により継続できなくなる可能性があります。						

4. 今後の方針等					
今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度 I：現状のまま継続
	公園用地の確保には相当の費用と期間を要するため、その代替として緑の広場等を設置し、公園不足地域において憩いの場を提供していきます。				
	新たな相談があった際には、周辺における公園整備の状況等を踏まえ、新設に向けた検討を行います。				

事務事業名	緑化ボランティア等育成支援事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園管理事務所	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果	道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和59年度			設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
緑地保全・緑化推進等のボランティア活動に参加している（参加しようとしている）市民団体（公園愛護会等登録団体）		4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）
	事業費	5,759	7,347	8,286
	人件費	2,606	3,530	3,304
目 的	総事業費	8,365	10,877	11,590
緑地保全・緑化活動の主役である市民が、ボランティア活動を推進できる環境整備を行います。	6年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
手段、手法【実施手法：直営】 公園愛護会等、緑のボランティアに対する支援を行います。		県支出金		0
		市債		0
		その他		3,381
		一般財源		4,905
		合 計		8,286
3. 活動内容				
活動指標1	名称	公園愛護会登録団体数		単位 団体
	内容説明	公園愛護会登録をしている団体の数		
	指標値		4年度	5年度（当該年度）
		予 定	121	119
		実 績	119	111
活動指標2	名称	愛護会花苗配布団体		単位 団体
	内容説明	花苗配布団体数		
	指標値		4年度	5年度（当該年度）
		予 定	125	115
		実 績	114	118
活動指標3	名称			単位
	内容説明			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）
		予 定		
		実 績		
活動指標4	名称			単位
	内容説明			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）
		予 定		
		実 績		
課 題	ボランティア参加者の高齢化、人員確保などが公園愛護活動継続上の課題です。			

4. 今後の方針等

今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度	I：現状のまま継続
	市から各愛護会団体に対して花苗を配布し緑化推進を積極的に行っていきます。 公園・緑等の保全には、市民ボランティアの積極的な参加が必要なことから、引き続き関係団体を支援して いきます。					

事務事業名	自然観察センター・しらかしのいえ維持管理事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園管理事務所	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度 平成05年度		事業終了（予定）年度	事業期間 設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				(単位：千円)			
自然観察センター・しらかしのいえを利用する市民等			4年度（決算額）		5年度（決算額）		6年度（予算額）		
		事業費	22,500		22,805		24,158		
		人件費	745		1,127		1,127		
目 的		総事業費	23,245		23,932		25,285		
しらかしのいえを、緑地保全や自然に関連した事業及び活動を行うための施設として、適切に維持管理します。		6年度事業費（予算額）財源内訳							
		国支出金		0					
		県支出金		0					
		市債		0					
		その他		0					
		一般財源		24,158					
		合 計		24,158					
手段、手法【実施手法：委託】									
しらかしのいえの施設管理及び運営管理を委託します。									
成 果（効果・予測）									
しらかしのいえの施設及び運営を適切に管理することにより、緑化推進及び自然に関する事業や活動を確実に行うことができます。		3. 活動内容							
		活動指標 1	名称	年間開館日数				単位	日
			内容説明	1 年間に開館した日数					
			指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度		
				予 定	300	300	300		
実 績	308	308	— — —						
活動指標 2	名称					単位			
	内容説明								
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度				
		予 定							
		実 績			— — —				
活動指標 3	名称					単位			
	内容説明								
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度				
		予 定							
		実 績			— — —				
活動指標 4	名称					単位			
	内容説明								
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度				
		予 定							
		実 績			— — —				
課 題									
今後、施設の老朽化に伴う修繕や設備の更新が必要となつてきます。									

4. 今後の方針等

今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度	I：現状のまま継続
	・ 泉の森の管理形態に変更がないことから、この公園の管理を行う当施設においても当分の間委託を継続していきます。					
	・ 施設管理者と連絡を密にし施設老朽化状況を的確に把握することで計画的な維持管理に努めます。					

事務事業名	グリーンアップセンター維持管理事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園管理事務所	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間					
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち			
	個別目標	環境を守り育てる			
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる			
根拠法令	名 称				
当該事業の法令等による義務付けの有無		無			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	平成05年度				設定無し

2. 事務事業の概要						
対 象		総事業費 (単位：千円)				
グリーンアップセンターを利用する市民等			4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）	
		事業費	19,251	19,836	24,297	
		人件費	745	1,127	1,127	
目 的		総事業費	19,996	20,963	25,424	
グリーンアップセンターを、都市緑化の啓発及び知識の普及を行うための施設として、適切に維持管理します。		6年度事業費（予算額）財源内訳				
		国支出金		0		
		県支出金		0		
		市債		0		
		その他		0		
		一般財源		24,297		
		合 計		24,297		
手段、手法【実施手法：委託】						
グリーンアップセンターの施設管理及び運営管理を委託します。						
3. 活動内容						
活動指標 1	名称	年間開館数			単位	日
	内容説明	1年間に開館した日数				
	指標値			4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定		300	300	300
		実 績		308	308	— — —
活動指標 2	名称				単位	
	内容説明					
	指標値			4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定				
		実 績				— — —
活動指標 3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値			4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定				
		実 績				— — —
活動指標 4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値			4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定				
		実 績				— — —
課 題						
今後、施設の老朽化に伴う修繕や設備の更新等が必要となってきます。						

4. 今後の方針等						
今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度	I：現状のまま継続
	・ふれあいの森の管理施設である当施設は、今後も継続して委託を行います。					
	・施設管理者と連絡を密にし施設老朽化状況を把握し、計画的な施設修繕に繋がります。					

事務事業名	環境保全団体支援事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間					
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち			
	個別目標	環境を守り育てる			
	めざす成果	温室効果ガスの排出量が削減されている			
根拠法令	名 称				
当該事業の法令等による義務付けの有無		無			
事務事業の期間	事業開始年度 平成03年度		事業終了（予定）年度		事業期間 設定無し

2. 事務事業の概要							
対 象		総事業費 (単位：千円)					
市内事業者及び市民			4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）		
		事業費	47	68	99		
		人件費	1,117	751	2,077		
目 的		総事業費	1,164	819	2,176		
本市の環境を保全する活動を行っている団体を支援します。		6年度事業費（予算額）財源内訳					
		国支出金		0			
		県支出金		0			
		市債		0			
		その他		0			
		一般財源		99			
		合 計		99			
3. 活動内容							
活動指標 1	名称	補助金の交付			単位	千円	
	内容説明	交付した補助金の額					
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度		
		予 定	103	102	99		
	実 績	47	68	— — —			
成 果（効果・予測）							
会員事業所による環境保全活動が実施され、市内の生活環境が保全されます。また、会員事業所の敷地内にビオトープ（動物や植物が恒常的に生活できるように造成または復元された小規模な生息空間）が整備されるなど、会の活動を通じ、環境保全の意識が向上し、敷地・工場内の環境向上が見込まれます。		名称	活動事業数			単位	回
		内容説明	補助金を交付している環境保全団体の活動回数				
		指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
			予 定	9	9	8	
			実 績	9	9	— — —	
活動指標 2	名称				単位		
	内容説明						
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度		
		予 定					
	実 績			— — —			
課 題							
会員事業所数が減少傾向にあります。事業内容を見直したり、広報活動を強化したりするなど、会の魅力を高める必要があります。		名称				単位	
		内容説明					
		指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
			予 定				
			実 績			— — —	
活動指標 3	名称				単位		
	内容説明						
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度		
		予 定					
	実 績			— — —			
活動指標 4	名称				単位		
	内容説明						
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度		
		予 定					
	実 績			— — —			

4. 今後の方針等					
今後の方針等	3年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	4年度	Ⅰ：現状のまま継続	5年度
	Ⅱ：見直しのうえで継続 令和6年度も引き続き様々な事業を実施するとともに、会員事業所数の増加につなげるため、新たに大和市民まつりに出展するほか、民間企業等が発行する広報紙に記事を掲載してもらうなど、広報活動の強化に努めます。				

事務事業名	公園台帳整備事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園整備係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間					
総合計画体系	基本目標		まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標		快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果		道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称	都市公園法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和63年度				設定無し

2. 事務事業の概要							
対 象		総事業費 (単位：千円)					
都市公園及び都市公園とする公園			4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）		
		事業費	2,838	3,740	4,114		
		人件費	1,489	1,502	1,502		
目 的		総事業費	4,327	5,242	5,616		
都市公園を管理する上で必要な図書を作成します。		6年度事業費（予算額）財源内訳					
		国支出金		0			
		県支出金		0			
		市債		0			
		その他		0			
		一般財源		4,114			
		合 計		4,114			
手段、手法【実施手法：委託】							
都市公園の公園台帳を整備します。 台帳は、公園の名称・所在・面積・沿革・施設の設置状況及び構造・許可の状況その他を記載した調書並びに図面から構成されます。		3. 活動内容					
		活動指標 1	名称	台帳整備		単位	箇所
			内容説明		台帳を整備した公園の箇所		
			指標値	4年度	5年度（当該年度）	6年度	
予 定	1			3	3		
成 果（効果・予測）		活動指標 1	実 績	1	4	— — —	
公園の状況を的確に把握することができ、適正な管理を行うことができます。 管理業務の省力化が図れます。			活動指標 2	名称			単位
		内容説明					
		指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
				予 定			
		活動指標 2	実 績			— — —	
課 題 ・管理業務の省力化に向け、電子化されていない旧台帳を再整備する必要があります。			活動指標 3	名称			単位
		内容説明					
		指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
				予 定			
		活動指標 3	実 績			— — —	
			活動指標 4	名称			単位
		内容説明					
		指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
				予 定			
		活動指標 4	実 績			— — —	

4. 今後の方針等					
今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度 I：現状のまま継続
	管理業務の省力化に向け、電子化されていない旧台帳を再整備します。				

事務事業名	野生鳥獣保護事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち			
	個別目標	環境を守り育てる			
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる			
根拠法令	名 称	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律			
		特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	平成09年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費 (単位：千円)			
野生鳥獣の捕獲・飼養の許可等を受けようとする市民		4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）
	事業費	1,842	905	2,540
	人件費	4,841	4,506	1,568
目 的	総事業費	6,683	5,411	4,108
野生鳥獣の保護及び狩猟の適正化を図ることにより、生物多様性を確保します。	6年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金		0	
手段、手法【実施手法：直営・委託】	県支出金		1,266	
	市債		0	
	その他		6	
	一般財源		1,268	
	合 計		2,540	
・申請内容を審査し、野生鳥獣の捕獲を許可します。 ・申請内容を審査し、野生鳥獣の飼養を登録します。 ・アライグマ、ハクビシン、クリハラリス（タイワンリス）の捕獲について委託を行います。	活動指標 1	名称	傷病野生鳥獣保護許可件数	単位 件
		内容説明	傷病野生鳥獣保護のための捕獲を許可した件数	
		指標値	4年度	5年度（当該年度）
			予 定	5
			実 績	3
成 果（効果・予測）	活動指標 2	名称	野生鳥獣生活被害相談件数	単位 件
		内容説明	野生鳥獣による生活被害について相談を受けた件数	
		指標値	4年度	5年度（当該年度）
			予 定	220
			実 績	180
課 題	活動指標 3	名称	有害鳥獣捕獲数	単位 体
		内容説明	生活被害、農業被害に係る有害鳥獣捕獲数	
		指標値	4年度	5年度（当該年度）
			予 定	30
			実 績	32
相談件数が多いアライグマやハクビシンの捕獲数をさらに増やせるよう検討する必要があります。 市民からの相談において、カラスやハトなどを中心に安易に野生鳥獣の駆除を要望するケースが多く見受けられます。野生鳥獣との付き合い方や対処法を市民に周知する必要があります。	活動指標 4	名称		単位
		内容説明		
		指標値	4年度	5年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	

4. 今後の方針等

今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度	II：見直しのうえで継続
	相談件数が多いアライグマやハクビシンの捕獲数をさらに増やせるよう、発生エリアなどを分析しながら、わなを効果的に設置できるよう検討します。 また、市民からの相談において、カラスやハトなどを中心に安易に野生鳥獣の駆除を要望するケースが多く見受けられることから、野生鳥獣との付き合い方や対処法に関するQ＆Aをホームページ等で公開するなど、市民への積極的な周知を進めます。					

事務事業名	緑化施策の企画・調整・推進事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間					
総合計画体系	基本目標		まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標		環境を守り育てる		
	めざす成果		緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称	都市緑地法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	平成18年度				設定無し

2. 事務事業の概要								
対 象		総事業費 (単位：千円)						
市内に存する緑と市民、行政及び企業			4年度（決算額）		5年度（決算額）		6年度（予算額）	
		事業費	67		105		150	
		人件費	1,117		1,127		1,127	
目 的		総事業費	1,184		1,232		1,277	
市内における緑化の推進及び緑の保全に関する計画の進行管理を行います。		6年度事業費（予算額）財源内訳						
		国支出金		0				
		県支出金		0				
		市債		0				
		その他		0				
		一般財源		150				
		合 計		150				
		3. 活動内容						
活動指標 1	名称	公共施設における緑のカーテンの設置					単位	箇所
	内容説明	公共施設で設置した緑のカーテンの箇所数						
	指標値		4年度		5年度（当該年度）		6年度	
		予 定	10		10		10	
		実 績	16		14		— — —	
活動指標 2	名称	緑のカーテン作り方教室参加者数					単位	人
	内容説明	緑のカーテン作り方教室への参加者数						
	指標値		4年度		5年度（当該年度）		6年度	
		予 定	40		0		0	
		実 績	18		0		— — —	
活動指標 3	名称						単位	
	内容説明							
	指標値		4年度		5年度（当該年度）		6年度	
		予 定						
		実 績					— — —	
活動指標 4	名称						単位	
	内容説明							
	指標値		4年度		5年度（当該年度）		6年度	
		予 定						
		実 績					— — —	
課 題								
宅地化等の理由により、保存樹林等の指定解除が毎年発生するなど、市内の緑が減少傾向にあります。担保性を高める施策を検討する必要があります。								

4. 今後の方針等						
今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度	I：現状のまま継続
	緑の基本計画などの数値目標が達成できるよう進行管理を行います。					
	緑のカーテンについては、今後もホームページによる広報活動などを通じて、公共施設や一般家庭への普及啓発を図ります。					
	市内緑地の間伐材を利用した環境学習教室については、令和5年度に初めて実施したところ、定員を上回る応募があるなど好評でした。このため、令和6年度も引き続き実施します。					

事務事業名	(公財) かながわトラストみどり財団に関する事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要							
対 象		総事業費					
市民		(単位：千円)					
		4年度（決算額）		5年度（決算額）		6年度（予算額）	
		事業費	0	0	0		
		人件費	1,117	1,127	1,127		
目 的		総事業費	1,117	1,127	1,127		
本市内にトラスト緑地を指定し緑地保全を図っているかながわトラストみどり財団に協力することにより、本市の緑地保全を図ります。		6年度事業費（予算額）財源内訳					
		国支出金		0			
		県支出金		0			
		市債		0			
		その他		0			
		一般財源		0			
		合 計		0			
手段、手法【実施手法：直営】		3. 活動内容					
・かながわトラストみどり財団が指定する緑地の契約事務、管理について協力します。							
成 果（効果・予測）	・かながわトラストみどり財団と協力して市内緑地を保全することができます。 ・県内各地の緑地の保全状況などの情報を得ることができます。	活動指標 1	名称	県トラスト事務対応協力件数		単位	件
			内容説明	県トラストの事務に協力した件数			
			指標値	4年度		5年度（当該年度）	6年度
				予 定	10	10	10
				実 績	7	10	— — —
活動指標 2	名称	単位					
		内容説明					
		指標値	4年度		5年度（当該年度）	6年度	
			予 定				
			実 績			— — —	
活動指標 3	名称	単位					
		内容説明					
		指標値	4年度		5年度（当該年度）	6年度	
			予 定				
			実 績			— — —	
活動指標 4	名称	単位					
		内容説明					
		指標値	4年度		5年度（当該年度）	6年度	
			予 定				
			実 績			— — —	
課 題							
かながわトラストみどり財団が所管する市内緑地は、泉の森の一部と久田緑地の2箇所ですが、緑地周辺の住民からの管理面の要望については、より速やかな対応が望まれます。							

4. 今後の方針等					
今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度
	I：現状のまま継続 今後も、かながわトラストみどり財団と協力して、市内の緑地保全を継続して行っています。				

事務事業名	市民緑地設置推進事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標		まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち	
	個別目標		環境を守り育てる	
	めざす成果		緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる	
根拠法令	名 称	都市緑地法		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要						
対 象		総事業費 (単位：千円)				
市内に存する一定要件を満たす土地の所有者及び市民			4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）	
		事業費	0	0	0	
		人件費	1,117	1,127	1,127	
目 的		総事業費	1,117	1,127	1,127	
市民が直接自然にふれあう場の確保、公園不足地域の解消、緑の保全活動の場と機会の創出を図ります。 手段、手法【実施手法：直営・委託】 ・ 一定要件を満たす土地所有者からの申し出により市民緑地契約を締結します。 ・ 地域住民団体に市民緑地の維持管理を委託します。		6年度事業費（予算額）財源内訳				
		国支出金		0		
		県支出金		0		
		市債		0		
		その他		0		
		一般財源		0		
		合 計		0		
		3. 活動内容				
活動指標 1	名称	市民緑地箇所数			単位	箇所
	内容説明		市民緑地の箇所数			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定	2	2	2	
		実 績	2	2	――	
活動指標 2	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定				
		実 績			――	
活動指標 3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定				
		実 績			――	
活動指標 4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定				
		実 績			――	
課 題						
都市化が進み、市民緑地の対象となる場所も限られている中、新規指定がありません。土地所有者からの申し出だけでなく、市からアプローチをかけるなど、積極的にPRする必要があります。						

4. 今後の方針等						
今後の方針等	3年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	4年度	Ⅰ：現状のまま継続	5年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	都市化が進み、市民緑地の対象となる場所も限られている中、新規指定がありません。指定箇所が増えるよう、今後も保存樹林に指定されている山林の所有者に対し、保存樹林から市民緑地への移行の声を積極的に進めていきます。					

事務事業名	民間開発への指導事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要					
対 象		総事業費（単位：千円）			
開発事業者			4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）
		事業費	0	0	0
		人件費	3,128	3,229	3,980
目 的		総事業費	3,128	3,229	3,980
開発事業の進展で失われつつある街中の緑をできるだけ確保していきます。		6年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金			0
手段、手法【実施手法：直営】 開発事業者への指導・協力依頼を行います。		県支出金			0
		市債			0
		その他			0
		一般財源			0
		合 計			0
3. 活動内容					
活動指標1	名称	開発協議件数			単位 件
	内容説明	緑化、公園設置の指導件数			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定	70	70	70
		実 績	57	55	――
活動指標2	名称				単位
	内容説明				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定			
		実 績			――
活動指標3	名称				単位
	内容説明				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定			
		実 績			――
活動指標4	名称				単位
	内容説明				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度
		予 定			
		実 績			――

4. 今後の方針等					
今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度 I：現状のまま継続
	今後も、開発事業者の協力を得て、より多くの公園及び緑地を創出できるよう指導していきます。				

事務事業名	記念樹植樹事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要								
対 象		総事業費 (単位：千円)						
市民			4年度（決算額）		5年度（決算額）		6年度（予算額）	
		事業費	0		0		0	
		人件費	74		75		75	
目 的		総事業費	74		75		75	
市民の緑化に関する意識の高揚を図ります。		6年度事業費（予算額）財源内訳						
		国支出金				0		
		県支出金				0		
		市債				0		
		その他				0		
		一般財源				0		
		合 計				0		
3. 活動内容								
活動指標 1	名称	植樹された樹木の総数					単位	本
	内容説明	これまでに植樹された樹木の総数						
	指標値			4年度	5年度（当該年度）		6年度	
		予 定		180		180		180
		実 績		180		180		— — —
活動指標 2	名称						単位	
	内容説明							
	指標値			4年度	5年度（当該年度）		6年度	
		予 定						
		実 績						— — —
活動指標 3	名称						単位	
	内容説明							
	指標値			4年度	5年度（当該年度）		6年度	
		予 定						
		実 績						— — —
活動指標 4	名称						単位	
	内容説明							
	指標値			4年度	5年度（当該年度）		6年度	
		予 定						
		実 績						— — —
課 題								
植樹場所を確保する必要があります。								

4. 今後の方針等					
今後の方針等	3年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	4年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	5年度
	Ⅱ：見直しのうえで継続 大和ゆとりの森の整備に伴い、場所が確保された際には植樹を検討します。				

事務事業名	街区公園等整備事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園整備係	玉田 結城

1. 位置づけ・事務事業の期間					
総合計画体系	基本目標		まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標		快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果		道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称	都市公園法			
		高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
					設定無し

2. 事務事業の概要									
対 象		総事業費 (単位：千円)							
市民			4年度（決算額）		5年度（決算額）		6年度（予算額）		
		事業費	41,597		7,927		0		
		人件費	7,447		7,510		751		
目 的		総事業費	49,044		15,437		751		
周辺住民に憩いや遊びの場を提供します。		6年度事業費（予算額）財源内訳							
			国支出金				0		
手段、手法【実施手法：直営・委託】			県支出金				0		
			市債				0		
			その他				0		
			一般財源				0		
			合 計				0		
・新たに公園用地として確保した市有地や借用地を、法令に基づき、街区公園や緑の広場として整備します。		3. 活動内容							
		活動指標 1	名称	公園整備面積				単位	ha
内容説明	公園整備面積（年間）								
指標値			4年度	5年度（当該年度）	6年度				
	予 定		0.28	0.18	0				
	実 績		0.28	0.18	――				
成 果（効果・予測）		活動指標 2	名称	市民1人当たりの都市公園面積				単位	㎡
			内容説明	緑の基本計画に定める市民1人当たりの都市公園面積					
指標値			4年度	5年度（当該年度）	6年度				
	予 定		6.9	6.9	6.9				
	実 績		3.39	3.39	――				
・幅広い世代間のレクリエーションやコミュニティの場が生まれます。 ・災害時の身近な避難場所ができます。		活動指標 3	名称	市民1人当たりの公園等面積				単位	㎡
			内容説明	泉の森や緑の広場等を含めた市民1人当たりの公園等面積					
			指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度		
				予 定	6.9	6.9	7.6		
				実 績	6.85	6.83	――		
課 題		活動指標 4	名称					単位	
			内容説明						
			指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度		
				予 定					
				実 績			――		
・本市の公園整備は、大和市緑の基本計画に掲げる一人当たりの公園面積の目標値を下回っているため、順次整備を進める必要があります。 ・また、コミュニティ形成や災害時の避難場所等の拠点として重要な役割を果たす街区公園は、地区によりばらつきが生じないように適正に配置する必要があります。									

4. 今後の方針等						
今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度	I：現状のまま継続
	令和6年度は、公園の整備を行わず、令和7年以降の整備に向けて検討を進めます。					
	【第2期「健康都市やまと」まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業】					